

請願書 陳情書	受付第 30年2月13日	号
西脇市議会事務局		

平成 30 年 2 月 13 日

西脇市議会議長 林 晴信 様

核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書採択についての請願

紹介議員

東野敏弘
寺北建樹

請願者 住 所 :

団体名 :

住 所 :

団体名 :

【請願の趣旨】

国際史上初めて核兵器を違法なものとした核兵器禁止条約が、2017年7月7日の国連会議で国連加盟国の約3分の2にあたる122カ国賛成で採択されました。

核兵器禁止条約は第1条において、核兵器の「開発、実験、生産、製造」及び「保有、貯蔵」、さらにその「使用」と「使用の威嚇」を禁止し、条約締結国に対し「自国の領域または自国の管轄もしくは管理の下にあるいかなる場所においても、核兵器または核爆発装置を配置し、設置し、または配備すること」を禁止しています。9月20日にはニューヨークの国連本部で署名式典が開かれ、賛同する国々による署名と批准の手続きが始まりました。

この歴史的な核兵器禁止条約採択への貢献が評価され、12月10日には2017年のノーベル平和賞が国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)に授与されました。平和首長会議は2017年8月の第9回総会で、「人類の悲願である核兵器廃絶への大きな一步となる『核兵器禁止条約』の採択を心から歓迎する」「核兵器保有国を含むすべての国に対し、条約への加盟を要請し、条約の1日も早い発効を求める」とする「核兵器禁止条約の早期発効を求める特別決議」を可決しました。

核兵器のない世界を望む国内外の広範な世論に応えて、唯一の戦争被爆国である日本は率先して取り組むべきです。

兵庫県議会も平成29年12月14日『世界の恒久平和と核兵器廃絶を希求する兵庫県宣言』を決議されています。

貴議会が、私たちの要請に対してご理解を頂き下記の事項を決議し、地方自治法第99条の規定により政府に対して意見書を提出して下さるよう請願いたします。

【請願事項】

日本政府がすみやかに『核兵器禁止条約』に調印することを求める意見書を提出して下さい。